

おりいめ

Ashikaga Junior College

書：武井哲広

October 2021
No. 27

令和3年10月22日

足利短期大学同窓会会報

発行人 同窓会長 石川 悦代
 編集人 同窓会理事
 監修 同窓会名誉会長 荘司 和男
 発行 足利短期大学同窓会
 〒326-0808 足利市本城3-2120
 TEL. 0284-21-8242(短大事務室)
 印刷 株式会社群馬コピーセンター

ごあいさつ



足利短期大学学長
荘司 和男

皆様には、日頃より同窓会の運営にご協力いただくと共に、同窓会を通して本学学生に対し様々なご支援を賜っており、この場をお借りし

厚くお礼申し上げます。

なお、7月からのコロナ禍第5波については、変異株の拡大もあり、これまでの感染拡大とは比較にならないほど大きな波になり、全国で多くの新規感染者がでました。ワクチン接種が進んでいるとはいえ先の見えない状況が続いており、皆様におかれましても、多かれ少なかれコロナ禍により生活に影響を受けていることと思います。この場をお借りし心よりお見舞い申し上げます。

本学におきましても、コロナ禍により新しい学園生活を余儀なくされており、多くのイベントが中止や縮小開催となっています。皆様にも本学について何かと心配をおかけしていることと思いますので、昨年度に引き続き、この紙面をお借りして母校の近況を報告させていただきます。

まず一つ目は、昨年度中止としました「織姫祭」ですが、今年度はWeb配信での実施を予定しています。テーマは「地域を元気に、子どもたちを笑顔に」であり、読み聞かせ、演奏や講演など、さまざまなコンテンツを配信の予定です。楽しみにして頂くと共に、参加ご協力頂きたく、よろしく願いいたします。

二つ目は、昨年度ビデオ配信としましたラ・ネッサンスです。昨年度までは「総合表現」で学んだ音楽・造形・身体の3つの表現の学修成果を発表する場としていましたが、教員の入れ替わりもあったことから、今年度は全教員が「総合表現Ⅱ」をゼミ形式で担当し、その学修成果発表の場とすることとしました。コロナ禍を考慮しZoomを使用しての実施を検討しております。こちらも楽しみにして頂けたらと思います。

なお本学は、国の進めるワクチンの「職域（大学拠点）接種」を活用し、7月末より希望者を対象とした接種を実施いたしました。そして9月末には殆どの学生、教職員がワクチン接種を終えており、より安心してキャンパスライフを送れるようになったことを付記しておきます。

新型コロナウイルス感染症の世界的大流行という予想もなかった現状において、本学は「和の精神」のもと、新しい手法を積極的に取り入れ、教育・研究を継続して参ります。これまでも増して、ご支援とご協力の程、宜しく願い申し上げます。



足利短期大学同窓会会長
石川 悦代

新型コロナウイルスの影響も大きく、社会情勢が変わってきているところもありますが、同窓会会員の皆さまいかがお過ごし

でしょうか。マスクをつける、手洗い、消毒をすることは日常的になり、どこに行ってもかかせなくなりました。旅行や食事など出かける機会も減り、お家時間が増えたと思います。また、お家時間が増えたことで、新しい趣味を見つけられた方もいらっしゃるのではないでしょうか。親戚に会う機会も減りましたが、会えないからこそ、メッセージを送る機会も多くなったことを感じています。先日、雨上がりに虹がでていました。虹には、「明日への架け橋」「未来への架け橋」のイメージがあるそうです。心理的には「希望の象徴」でもあると言われていたとのこと。虹を見たと幸せな気持ちになることもあります。ニュースでは、コロナ関係の話が毎日聞かれています。これからの明るい未来に向け、夢と希望を持ち続けたいと思っている今日この頃です。

さて、同窓会活動ですが、昨年同窓会の今後の在り方を考え、何度かZoomでの会議をおこないました。まだまだみんなで集まることは難しいため、今後もZoom会議を活用しながら、これからの同窓会活動について考えていきたいと思います。皆様のご意見をいつでもお待ちしておりますので、何かありましたらお知らせしていただけたらと思います。この状況が一日でも早く終息へ向かいますこと、皆さまのご健康をお祈り申し上げます。



学校からのお知らせ

足利短期大学ホームページ内に「同窓会ページ」が開設されました！



会報誌「おりひめ」に掲載していた情報は、こちらのページでいつでもご覧いただくことができるようになりました。定期総会のお知らせや出欠連絡、住所変更の手続きなども可能です。ぜひご覧ください。会報誌「おりひめ」の発送は今号で最後になります。今後同窓会の情報はホームページをご覧ください。これまでどうもありがとうございました。



卒業生の証明書交付手続きのご案内

事務室窓口で申し込み

窓口取扱時間

月～金曜日 8:30～16:30

※18:15まで対応可能な場合もあります。事前にお問い合わせください。

郵送で申し込み

- 1. 証明書申込書 本学ホームページより様式をダウンロード可能
2. 発行手数料分の定額小為替 (郵便局発行、受取人名欄無記入)
3. 返信用切手
4. 身分証明書の写し (コピー)

※詳細は足利短期大学ホームページより「同窓会」ページにてご確認ください。

第39回「織姫祭」を開催します！

テーマ：地域を元気に、子どもたちを笑顔に～すべての人々の幸せを～
開催日：令和3年10月30日(土)～31日(日)



コロナ禍の現状、短大から地域を元気にできるようなムーブメントを起こしたい！そんな学生たちの気持ちを出発点に、インターネット配信形式の織姫祭を企画しました。地域一体となった取り組み、平和への願いや防災への取り組み、SDGsや多様性を大切にしたい様々なコンテンツをお届けします！

30日プログラム

オープニング
学生発表：読み聞かせ他
(オンライン演奏会)「さとうきび畑」
ソプラノ歌手 寺島夕紗子さんによる歌「さとうきび畑」は 父・寺島尚彦 作 フルート：高橋由起 (本学講師) 他 (防災教育) 阪神淡路大震災を経験され、防災教育や被災者支援を行っている堀井弁護士護士による講話 (復興支援) 10年間被災地支援花火を打ち上げている花火師 辻博さんによる講話
足利の花火への思い
花火づくり
シークレットイベント

31日プログラム

学生発表：読み聞かせ他
(子育て講話) 柔道家の上野和香子さんによる「オリンピックを育てた子育て法」
(防災教育)「伝えることの大切さ、伝えることのすばらしさ」フリーアナウンサーの大和田新さんによる講話
東日本大震災発生時の浪江町の状況やその後の避難状況を動く紙芝居で伝える岡洋子さんのDVDを配信
東日本大震災 母娘避難物語「私は帰らない」DVDを配信 (パラリンピックレポート) ボッチャ日本代表監督の村上光輝氏によるレポート
エンディング

織姫祭への参加はEメールでお申し込みください。

ajc.orihi.me@gmail.com

詳細は短大ホームページをご覧ください。



EメールQRコード

母校への入学金が減免されます

同窓会正会員の子が本学に入学する場合、入学金が半額免除(15万円)されます。進学のご相談、資料の請求など、お気軽に「入試事務室」までお問い合わせください。

奨学金についてのご案内

兄弟姉妹奨学金制度のお知らせ

系列校に兄弟姉妹がいる場合、2人目以降の授業料の半額が支給されます。学生・生徒・園児が同時に在籍している家庭の経済的負担を軽減する制度です。

日本学生支援機構の奨学金を返還している方へ

●返還が困難になった場合

奨学金の返還が経済的に困難な場合は、「奨学金減額返還願」もしくは「奨学金返還期限猶予願」を日本学生支援機構へ提出してください。

日本学生支援機構 奨学金返還相談センター

TEL 0570-666-301 (ナビダイヤル)

卒業生の就職支援について

進路相談室では、卒業生の再就職の相談に応じています。幼稚園、保育園、病院等医療機関から寄せられる求人情報をご案内します。再就職を希望される方は、お気軽に進路相談室迄お問い合わせください。